

健康診断について ～あなたの健康を見直してみませんか？～



診療放射線技師

今回お話しする検査の内容

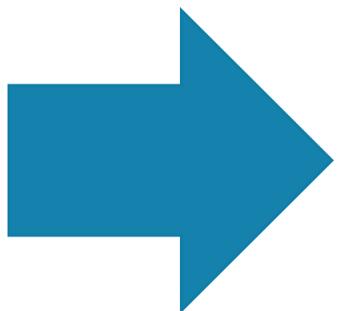
- ①胸部レントゲン・CT検査
- ②MRI検査
- ③骨密度検査
- ④マンモグラフィ・乳腺エコー
- ⑤胃透視検査



胸部レントゲン検査



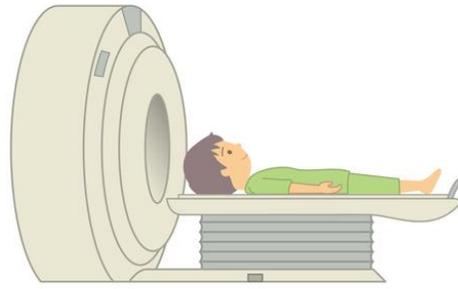
X線を使って撮影する胸の写真です。
大きく息を吸って止めた状態で
撮影します



心臓の大きさ、
左右の**肺**の状態や病変、
肋骨などの**骨折**がわかる！

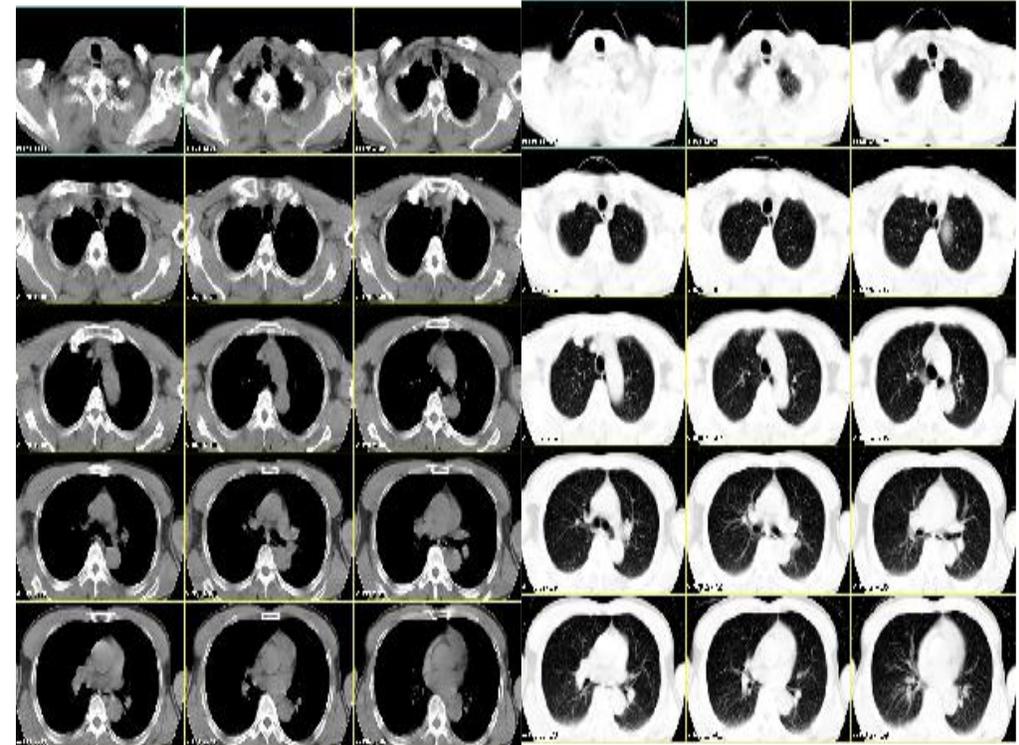


胸部CT検査



X線を利用して、身体の輪切り像を撮影する検査

- ・ 検査時間は5～10分程度
- ・ 広範囲で細かく観察できる
→ 病気を見つけやすい
- ・ 被ばく量が増える



不安

被ばくが多い！？

怖い！

よくわからない



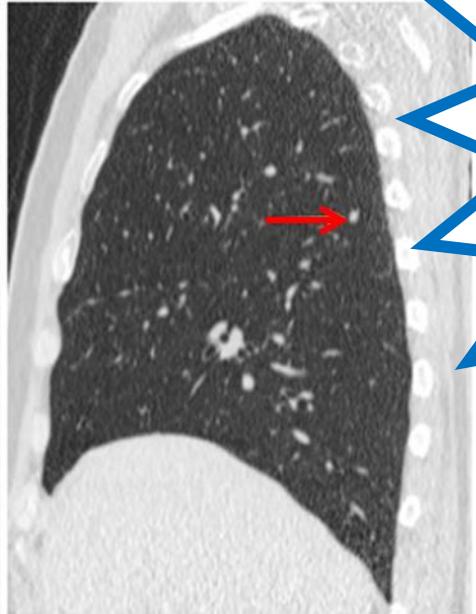
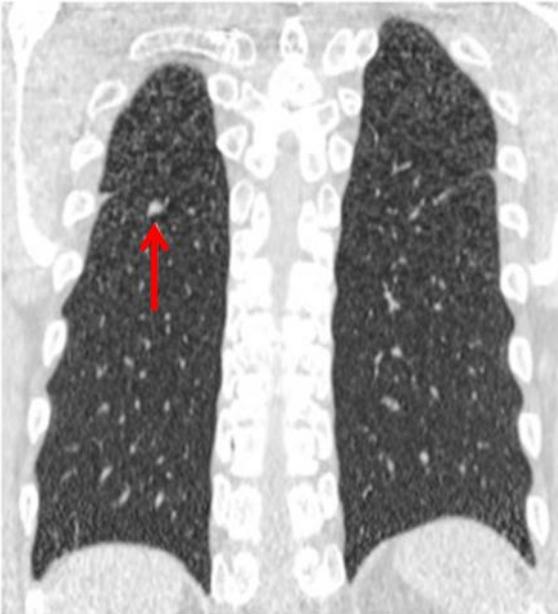
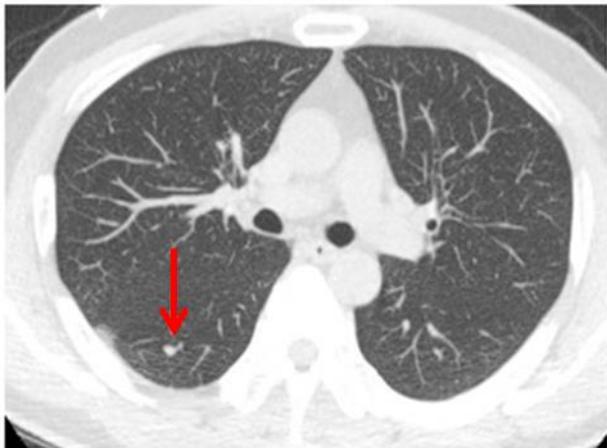
危険...？

低線量胸部CTとは・・・??

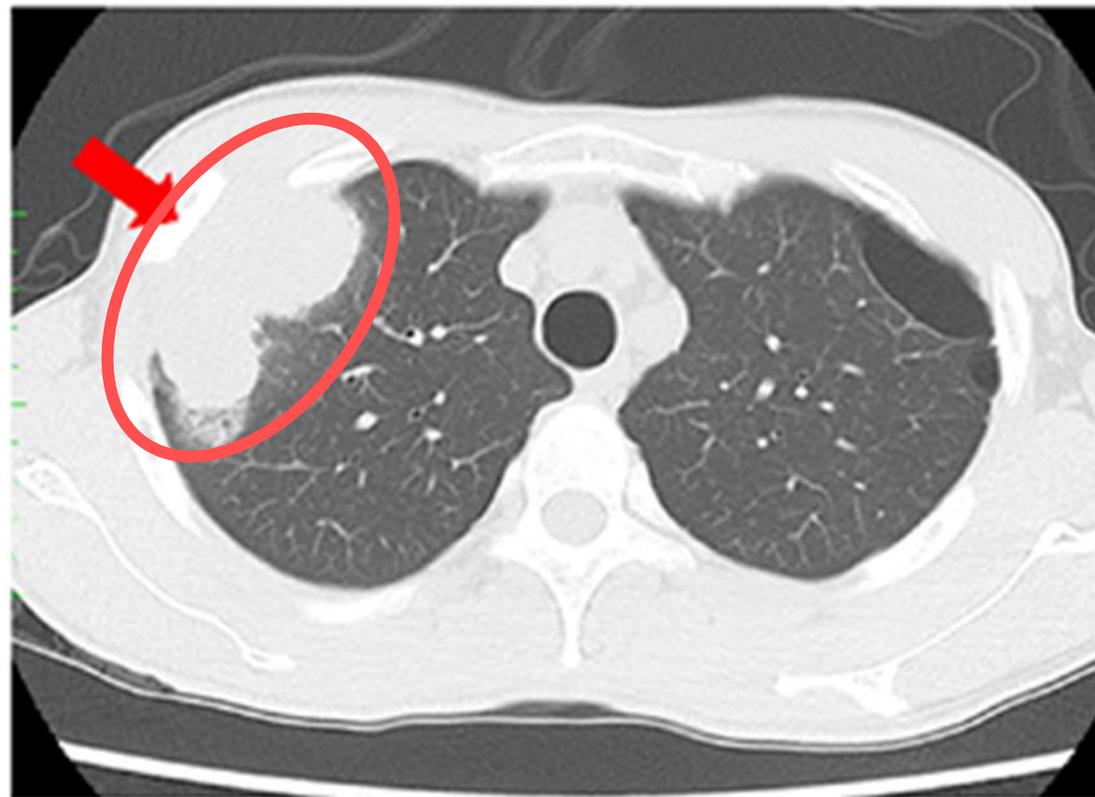
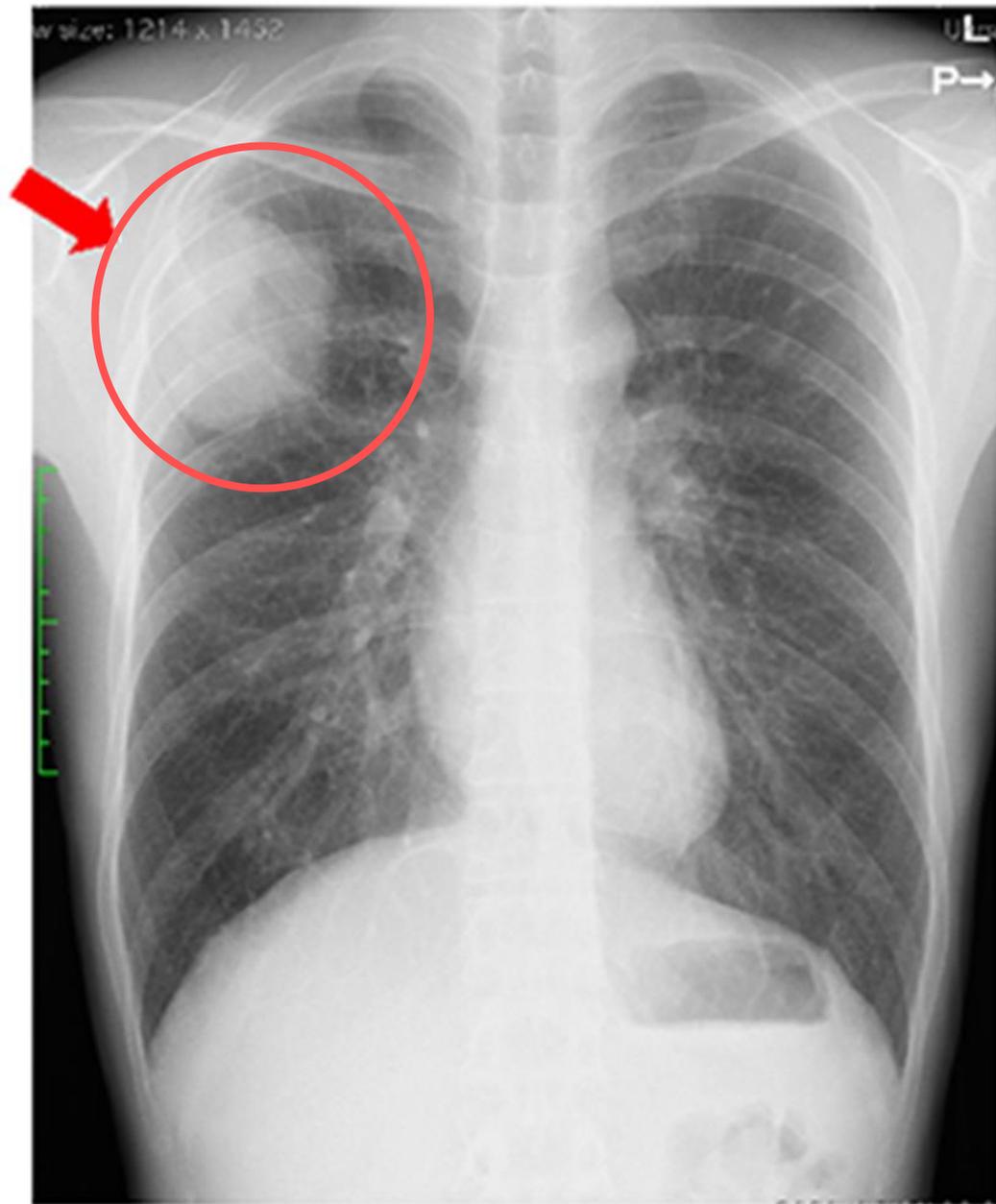
画質の質を通常の質よりやや落として、
被ばく線量を軽減させたもの。

低線量マルチスライスCTによる肺の画像

・右肺に小さな病変 (→)



放射線の量を
減らしても
病気の有無
判断可能です！



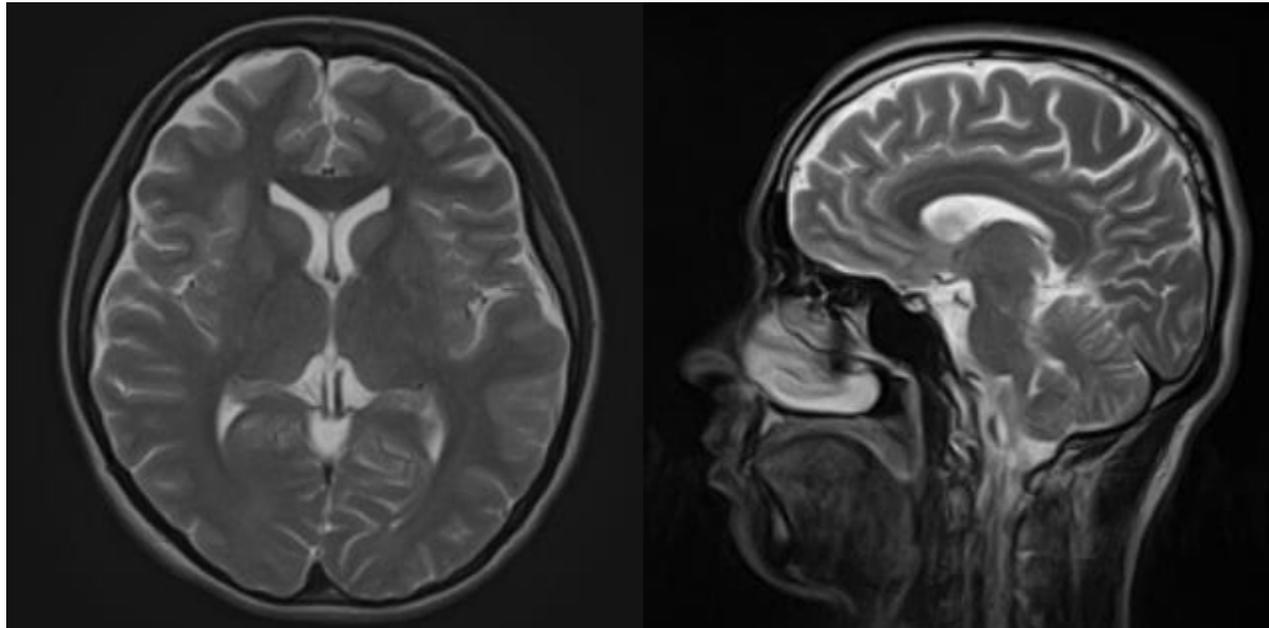
肺がん
危険因子：喫煙



MRI検査



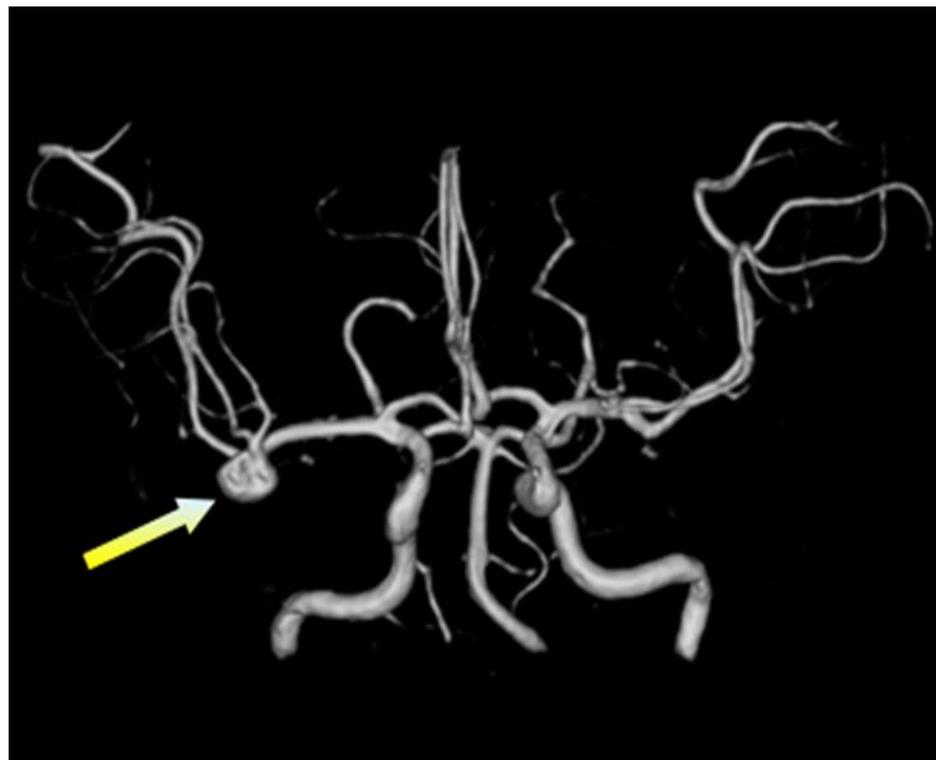
強力な磁石でできた筒の中に入り、磁気を利用して体の臓器や血管を撮影する検査。



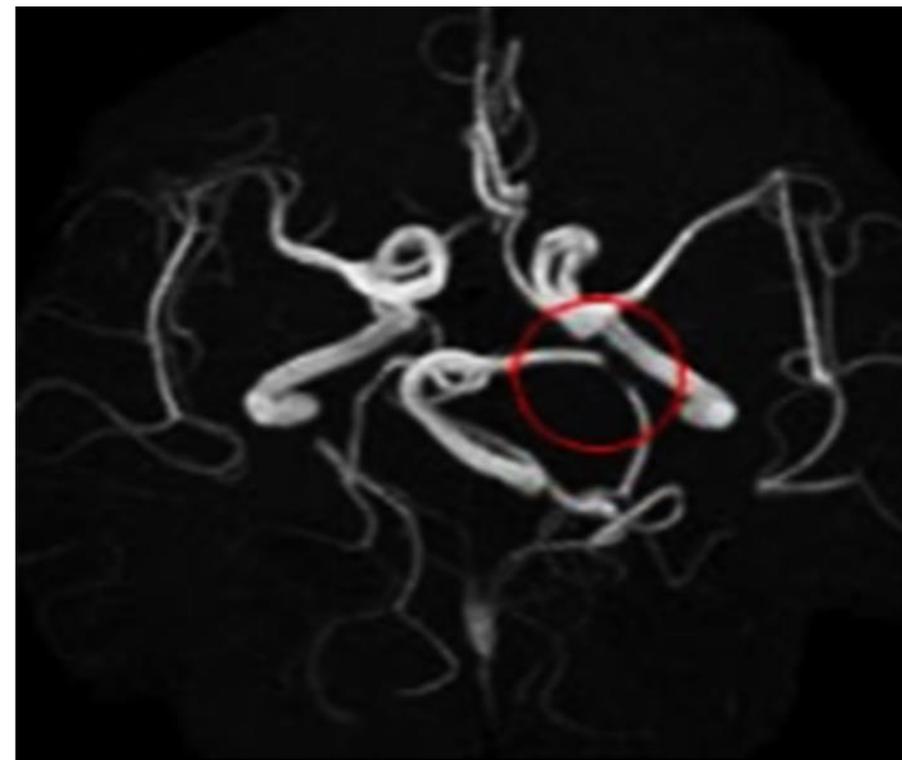
検査時間
30分程度

【MRI検査のメリット】

薬剤を使わずに脳の血管が観察できる！



脳動脈瘤



脳動脈狭窄

※次のような方は検査が出来ない場合があります

- ✓心臓ペースメーカー
- ✓外傷や手術で人工関節や脳動脈クリップなどの金属
- ✓妊娠中もしくは妊娠している可能性のある方
- ✓閉所恐怖症など狭い場所が苦手な方
- ✓刺青をしている方

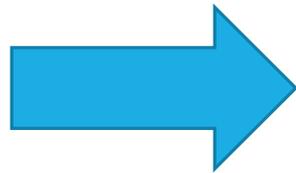


骨密度検査



当院では**超音波**を使った骨密度測定法です。

かかとの骨で測定

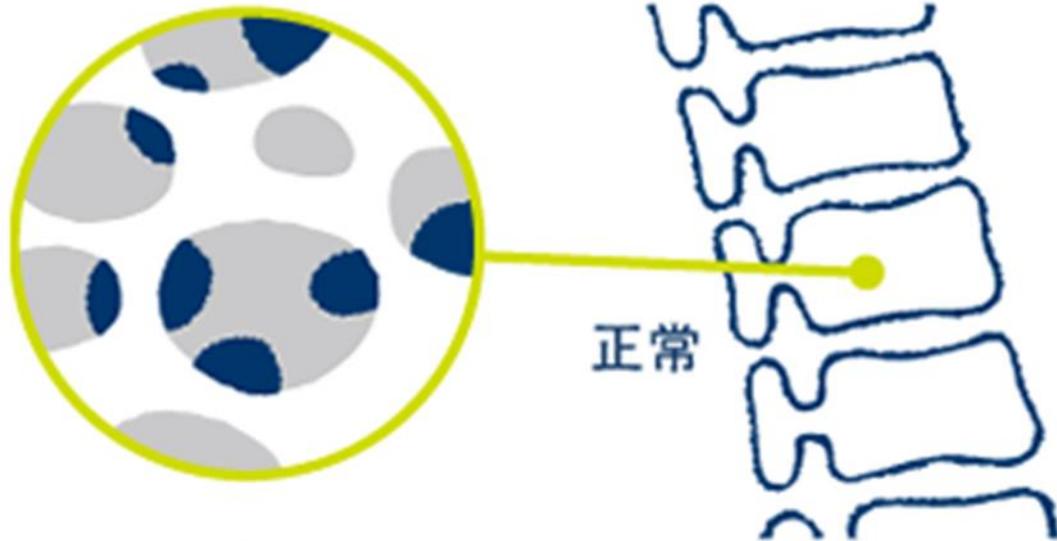


骨密度が最初に落ちやすい
初期段階での骨密度測定に適す

超音波測定法は人体にまったくの無害で、
測定時間も**5分**程度と手軽に検査を受けられます。



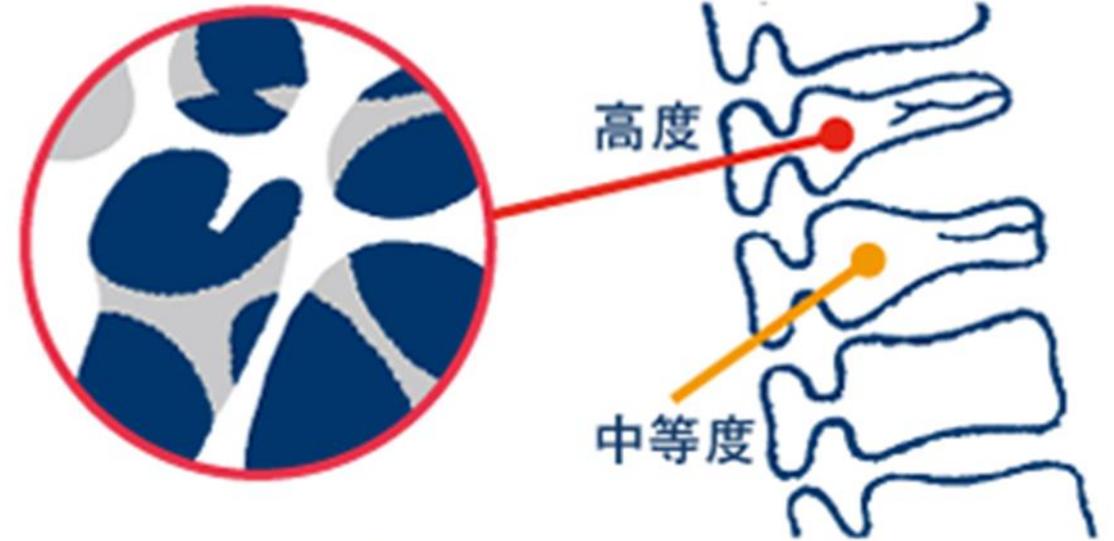
健康な骨



骨の構造が
しっかりしています。

【背骨の状態】

骨粗しょう症の骨



骨がスカスカに
なっています。

【背骨の状態】

骨の強度が弱く、骨折しやすい状態！

骨密度は年々減っていきます
現在の骨の状態を早めに知ることで
食事・運動の生活習慣改善
を行いましょう



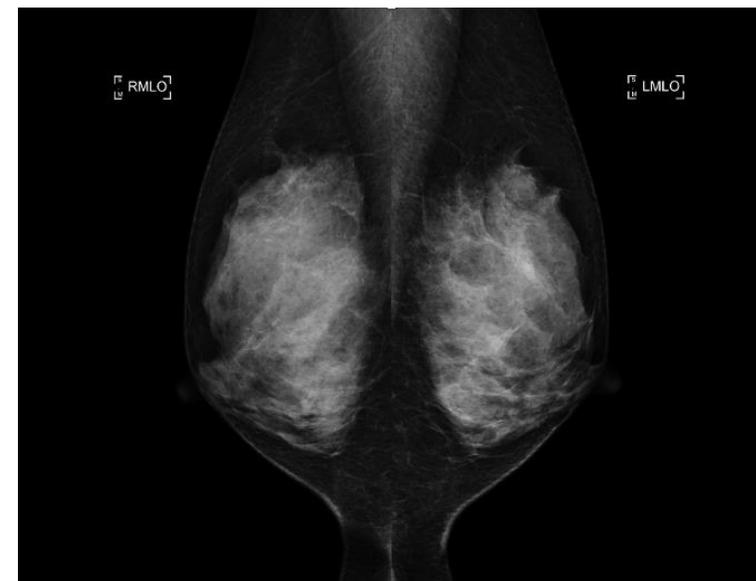
マンモグラフィー検査



乳房専用のレントゲン検査であり、
乳房を圧迫板で挟み、薄くひろげて撮影する。

【特徴】

- 石灰化病変を鮮明に写し出せる
- 放射線を使うため被ばくがある
- 痛みを伴うことが多い



乳腺エコー検査



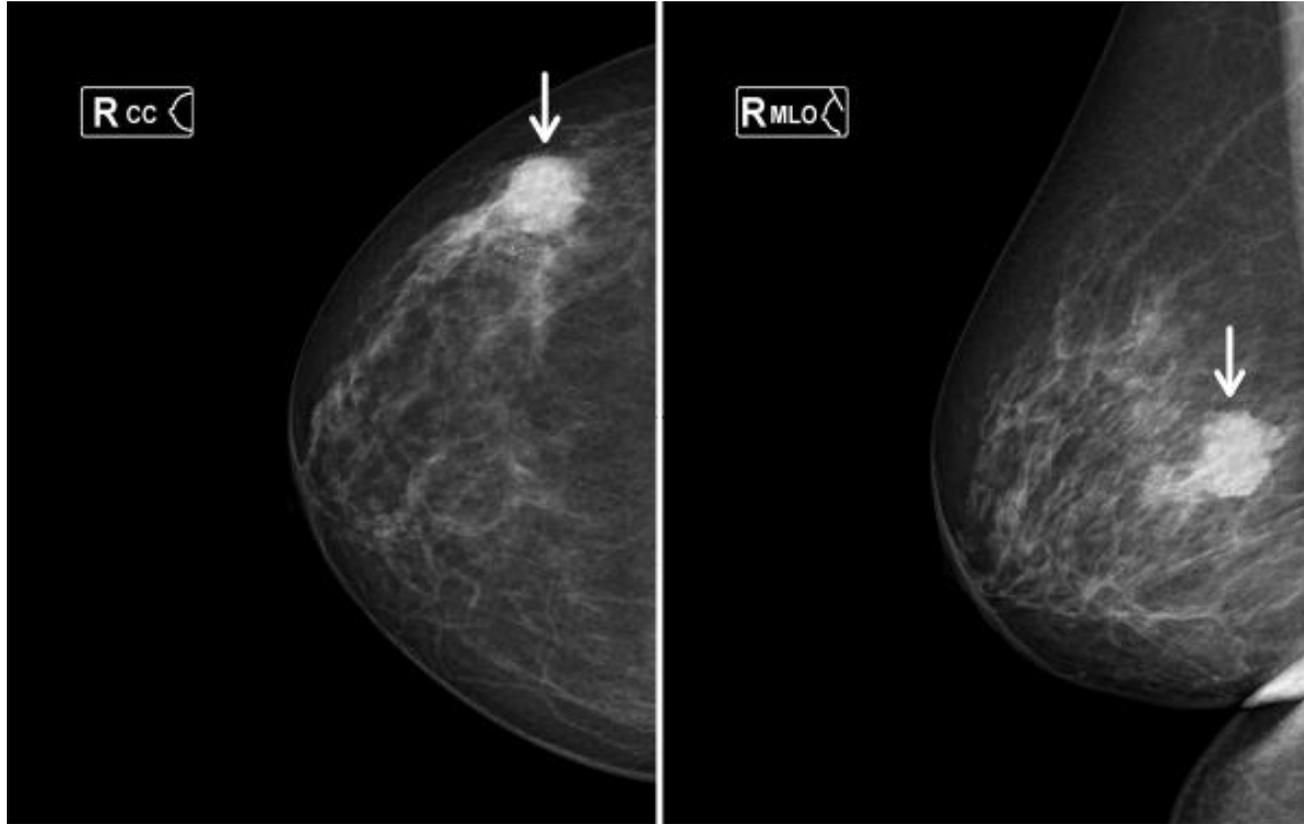
乳房の表面から超音波を発生する器械を当て、
超音波の反射の様子を画像化する検査

【特徴】

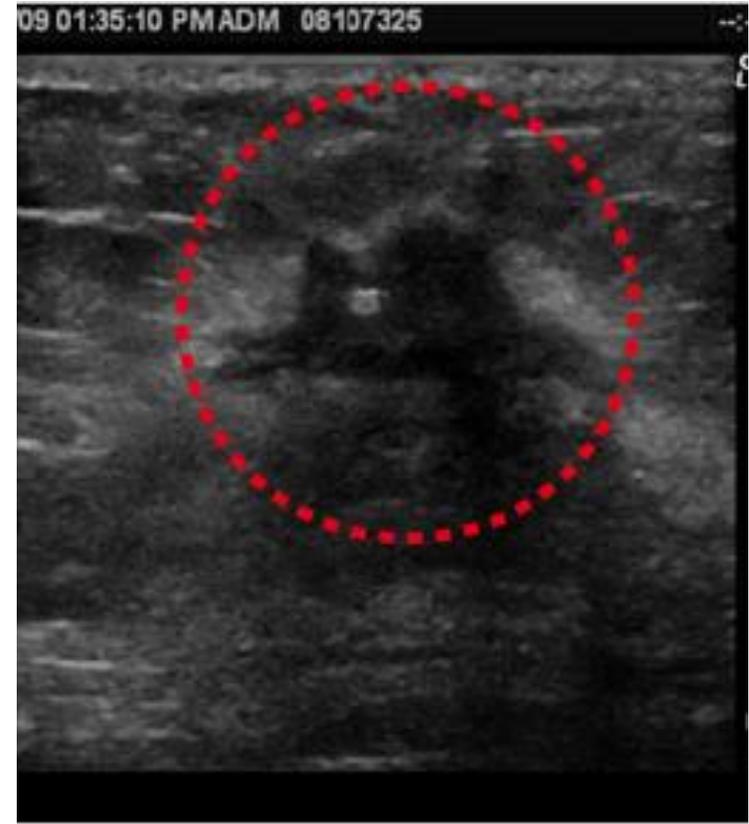
- ・ しこりの有無をみつけやすい
- ・ 被ばくや痛みがない
- ・ 石灰化を見つけにくい



検査を受けられたことのない方、自覚症状のある方は
検査をお勧めします



▲マンモグラフィ画像



▲乳腺エコー画像

胃透視検査



胃を膨らませた状態で
バリウムを飲んでもらい、
胃の粘膜にバリウムを付着させ
あらゆる角度から撮影を行う検査



実際の胃透視検査画像





一度健診を受けてみませんか？

あなたの 健康 を見直して
毎日元気に過ごしましょう！

